

卓 話

平成 19 年 11 月 20 日

『魅力ある岐阜市の顔づくり』

岐阜市副市長 英 直彦様

『魅力ある岐阜市の顔づくり』

1. 岐阜市の人口、市街地の現状
2. 都市づくりの課題と基本理念
3. 目指すべき都市のあり方
～集約型都市構造～
4. 中心市街地活性化の方向
5. まちづくり事業の紹介



2. 都市づくりの課題と基本理念

< 課 題 >

- 市街地の拡大
- 人口減少、高齢化
- 低密度拡散型都市構造
- 自動車への高い依存
- 産業経済の衰退

都市づくりの基本理念

- 集約型都市構造への転換
 - ・地域生活圏、地域生活拠点の形成
 - ・多様なライフスタイルの提案
 - ・ものづくり産業の受け皿づくり
- 高齢化社会に対応した交通施策
- 美しい景観の実現（自然、歴史、文化の薫るまちづくり）
- 市民協働によるまちづくり

4-2 中心市街地活性化の目標

(1) まちなか居住の推進

- 総合的な生活環境が充実し、生活利便性が高く、人のふれあいや生活文化にあふれた居住環境
- 郊外部とは異なる中心市街地ならではのまちなか居住



(2) 商業の活性化の増進

- 中心部の居住者の暮らしを支える商業サービスを提供
- 広域からの買回品、贈答品などの商業サービスを提供



(3) にぎわいの創出

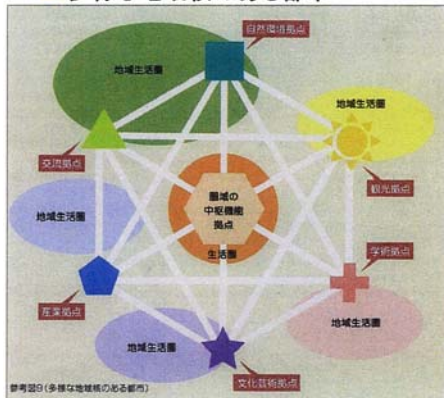
- 集まった人々がまちなか歩き等により中心市街地を回遊
- 多様な人々が集い、にぎわいが創出される中心市街地



3. 目指すべき都市のあり方 -集約型都市構造-

3-1 岐阜市総合計画

● 多様な地域核のある都市



将来都市像の概念

・全市レベルの施設や、その集積を都市拠点（多様な地域核）とする

・日常生活を送るコミュニティの範囲を地域生活圏域と想定
・生活に必要なサービス施設やその集積を生活拠点（核）とする

4-3 中心市街地の数値目標

設定された中心市街地の目標の達成状況を的確に把握できるよう、定量的な指標に基づく数値目標を設定。

● 数値目標

	現況数値 (平成18年度)	目標数値 (平成23年度)	増減率
居住人口	6,157人	7,600人	約23%増
小売業年間商品販売額	340億円	415億円	約22%増
空き店舗数(柳ヶ瀬地区)	34店舗	22店舗	約35%減
歩行者・自転車通行量	59,434人	65,000人	約9%増